

## 車種判定AIを活用し、車両火災や事故における消火・救助活動を安全かつ迅速に実施したい！

### 課題



#### 【課題】

- 車両火災や交通事故の現場において、事故車両の車種の特定や、その車種の緊急時対応マニュアルの確認に時間がかかる。
- 緊急時対応マニュアルを災害現場で確認できるようにしているが、手作業で情報を更新している状況である。
  - ・公開されている緊急時対応マニュアルを印刷し、スキャンデータ化してオフラインで活用するタブレット型端末で情報を確認している。
  - ・車種が多数あり、新しい情報を都度把握し、データを更新することが極めて困難である。

#### 【導入したいプロダクト】

- 携帯型端末で事故車両を撮影することで、AIによる車種判別、該当する緊急時対応マニュアルを自動収集し表示できるアプリを導入したい。

### 背景

- 電気自動車など大容量のバッテリーを搭載した車両の災害現場では、搭載バッテリーが延焼している場合には消火が難しく、感電危険や搭載バッテリーの再出火の危険があるなど、消防活動が困難である。
- 安全かつ効果的な消防活動を行うため、各メーカーが車種ごとに作成している緊急時対応マニュアルにより、バッテリーの搭載位置や、電路の遮断方法などを確認する必要がある。
- 今年度において、消防隊に携帯型端末（オンライン）が新たに配置となることから、各種アプリによる災害活動支援を検討している。

### 現場からのコメント



- 車種判定AIは、Android搭載の携帯型端末（オンライン）により、クラウド上での利用を想定しています。
- 災害現場で事故車両の外観を撮影し、クラウド上に画像をアップロードする想定です。
- セキュリティ対策に関する仕様等については、改めてお知らせします。

### 現場情報

※現場への直接のご連絡は行わないでください

警防部警防課  
消防係

あらゆる災害に対し、安全、的確に対応できる消防活動体制の充実、消防戦術の見直しなどの業務に取り組んでいる